

学 年

1 年

## 【正負の数】⑩ 数の集合と四則計算 (1)

年 組 氏名

1 次の□にあてはまることばをかきなさい。

「整数の集合は、□①と0と負の整数をあわせたものです。また数全体の集合は、整数、小数、□②をすべてふくんだものです。」

① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

2 次の数は (ア) 自然数, (イ) 整数, (ウ) 数全体のどれにふくまれますか。あてはまるものをすべて選び記号で答えなさい。

① 2 \_\_\_\_\_

② -5 \_\_\_\_\_

③ 0 \_\_\_\_\_

④ 3.7 \_\_\_\_\_

⑤  $-\frac{3}{4}$  \_\_\_\_\_

3 次の問いに答えなさい。

(1) ○が4, □が7のとき, 次の計算をしなさい。

(ア)  $\bigcirc + \square$ (イ)  $\bigcirc - \square$ (ウ)  $\bigcirc \times \square$ (エ)  $\bigcirc \div \square$ 

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(2) (1) の (ア) ~ (エ) の計算のうち, ○, □がどんな自然数でも, 答えが自然数になるものをすべて選びなさい。

\_\_\_\_\_

学 年

1 年

## 【正負の数】⑩数の集合と四則（1）

年 組 氏名

〔Point〕

- 自然数全体の集まりを、自然数の集合という。  
数の範囲を、自然数→整数→数全体の集合へ  
と広げていくと、それまでできなかった四則計算ができるようになる。

- ① ことば（数学用語など）を理解するのは、スポーツのルールを理解するのと同じです。  
特に「なかまわけ」は、算数・数学ではさまざまところで使われる考え方です。

「整数の集合は、 と 0 と負の整数をあわせたものです。また数全体の集合は、整数、小数、  
をすべてふくんだものです。」

① 自然数または正の整数

② 分数

- ② 次の数は（ア）自然数、（イ）整数、（ウ）数全体のどれにふくまれますか。あてはまるものをすべて選び記号で答えなさい。

① 2 （ア），（イ），（ウ）

② -5 （イ），（ウ）

③ 0 （イ），（ウ）

④ 3.7 （ウ）

⑤  $-\frac{3}{4}$  （ウ）

- ③ 次の問いに答えなさい。

(1) (エ) は小数で答えてもよろしい。整数同士の割り算では、答えが常に整数になるとは限りませんね。

(ア)  $\bigcirc + \square$ (イ)  $\bigcirc - \square$ (ウ)  $\bigcirc \times \square$ (エ)  $\bigcirc \div \square$ 

1 1

- 3

2 8

 $\frac{4}{7}$ 

- (2) (1) の (ア) ~ (エ) の計算のうち、 $\bigcirc$ 、 $\square$  がどんな自然数でも、答えが自然数になるものをすべて選びなさい。

(ア) , (ウ)